

滝高フロンティアサイエンス通信

H27.11.8 SSH
第 10 号

第2回滝川わくわく科学フェスティバル

滝川で2度目の実施となる『たきかわワクワク科学フェスティバル 2015』が、11月8日(日)に滝川市中央児童センターで開かれました。管内外の小中高(滝川市立東小・第二小・旭川西高・滝川高・幌加内高・札幌英藍高・札幌西高)教諭や生徒たちだけでなく、北大 butukura、旭川教育大WSC、北見工大天文部、札幌市青少年科学館などが参加し、16の実験ブースが作られました。また、札幌市青少年科学館の協力で移動式プラネタリウムが初出展、高校生が実験ブースの補助を担当するなどし、会場を盛り上げてくれました。参加者は皆興味津々、楽しく理科への関心を深めていました。



本校からは12名の補助生徒+教員2名が参加。「岩石や火山灰を顕微鏡で見てみると?」・「ダブルオーフォーを作ろう」・「ドラミングキツツキを作ろう」・「ブラックウォールを作ろう」「割れないシャボン玉を観察しよう」などの実験ブースを出展しました。参加した皆さん、たいへんお疲れ様でした。また来年も是非参加しましょう。